

ドイツ連邦食料・農業省プレス公告
Bundesministerium für Ernährung und Landwirtschaft
NO 1 2

NO 1 2

2 0 1 6 ・ 3 ・ 2 6

1 緑色化に際して農業の計画信頼性が重要

—連邦閣議が直接支払い—実施法の改正を決定—

連邦閣議は、今週水曜日（3月23日）に直接支払い—実施法改正のための、最初の法草案を決定した。変更されるのは、EU—直接支払いの緑色化の分野において、永年草地維持のための規定である。これについて連邦大臣シュミットが説明した：“今日の決定は、農業者の計画信頼性を創り出す。我々は、直接支払い—実施法の公布に際して、立法者が最初に意図したように、この改正でもって現状の成果の中でさらに確立することである。この法改正は、2015年夏のEU—委員会による、マニュアルの永年草地保持の領域における転換の概念に関して、EU—規定を受けたものである。”

背 景

直接支払い—実施法でもって、農業者のEU—直接支払いの緑色化分野における、永年草地維持のための特別規定が2014年に公布された。EU—委員会は、2015年夏に永年草地に関するEU—規定導入のためのマニュアルを提案した。

その中の該当する解釈によって、永年草地の転換（畑地への）は、もはやできないことが提起された。非農用地について、直接支払いの認可は無い。このことは、財政上の現況の中で、立法者は当初意図していた。

改正法において以下のことが、計画されている。

- ◇ マニュアルによって今ある狭い限界の領域において、永年草地の規定申告に当たって、環境的に繊細に保存されること。
- ◇ 環境的に繊細な永年草地として、非農用地転換認可は、永年草地の新しい施設のための義務なしに与えられる。
- ◇ 最終的に既に適切に行われている転換は認可される。

2 森林は利用し保護される一国際森林デー

連邦大臣シュミットは、人間と動物のための森林の特別な価値を強調した一アプリの更新「森林を訪れるための新しい知識の入った森林マニュアル」

2016年3月21日の国際森林デーに際して連邦大臣シュミットは、気象保護、種の多様性、経済そして保養のための森林の多面的な意義を強調した。”森林は、我々に保養と経済的な収益をもたらす。そして多面的な動物一植物相に場所を提供し、気象保護に貢献する。

健全なそして良好に管理された森林は、重要なCO₂タンクであり、ここには莫大な量の有害な温室効果ガスが貯蔵されている。そのため、私の格言は「森林を活用し保護する」である。我々は、新しい連邦森林法でもって森林をよりよく守り、そして持続的な森林管理を行う森林所有者の支援を、実践する。”国際森林デーに際して、連邦農業省の「森林マニュアル」を、新しいデータでもって更新し、そして内容を拡大する。

このマニュアルは、利用者に今の森林構造をを確認させ、そして営林署員は何をしているか、そしてどのように木材が収穫されるかを、知ることができる。

この「森林マニュアル」は、全ての散歩者のための理想的な同伴者である。

このマニュアルの動物一植物に関する記述でもって、森林における深い認識を可能とする。さらに森林クイズ、樹高の測定そして動物の声といったような、対話式の要因を提供している。無料のこのAPP（アプリケーション）は、既に40万回ダウンロードされている。この森林マニュアルは、スマートホンとタブレットで利用できる。

3 食品は安い価格で投げ売りされてはならない

農業者は、連邦領域で食料の価格低下と減少する収入に、気づいている。連邦食料・農業大臣シュミットは、ドイツ農民連盟会長と地域からの農業者と、ブランデンブルグ門で「農民朝食会」で会合した。この会談の中で農業者は、大臣に説明した：”農業者の関心事は正当である。基礎食料の破滅的な価格競争は、終わりにしなければならない。我々は品質競争を必要とし、店のカウンター上での価格競争は必要ない。”

シュミットの見解によれば、価格リスクは農業者の肩に単独で長くのしかかるのではなく、リスクは価値創造チェーンへの参加者にも、公平に配分されるべきである。食料小売業における高度な市場集中を、大臣は懐疑の目でもっている。このことは、農業の状況を追加的に一層厳しくしている。”農業は、ドイツにおいて経済的に可能な限りにおいて、気象保護と家畜の福祉に自ら貢献する”と、大臣が述べた。

2016・3・29 訳

青森中央学院大学

中川 一徹